松江市議会議員　佐藤かずひこの 気になる！ マツエ Matsue ドリームス Dreams

2026.10
No.5
宍道版

ごあいさつ

秋冷の候、地域の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。猛暑の夏もいつしか過ぎ、朝晩が寒くなってきました。

さて、今回のたよりは、先日閉会いたしました「９月定例会」における審議内容を中心に報告いたします。「９月定例会」は前年度の予算がどのように使われたかを厳しくチェックする「決算審査」が各委員会でありました。市民の皆様からお預かりした大切な税金が、効果的に活用されているか、活発な議論が交わされました。本誌を通じて、市政の現状と議会の動きを身近に感じていただければ幸いです。



今後も「気になる！」をキーワードに、皆様とともに「笑顔でわくわくする松江市」を望み、頑張っていく所存です。市民の皆様に開かれた、分かりやすい議会広報に努めてまいります。

佐藤かずひこ

消費税率引き下げの地方財政への影響

来年４月 １ 日より飲食料品消費税率の臨時的な引き下げ（消費税率１％）が予定されています。長引く物価高騰に直面している国民の暮らしや家計を直接的に支援する施策としては一定の理解はしているものの、**地方自治体にとっては、社会保障費を支える重要な基幹資源であり、地方財政に与える影響は看過できません。**

松江市議会では、国において食料品等の消費税引下げを実施するにあたり、次の事項を確実に履行されるよう強く要望をしています。

①地方消費税交付金および地方交付税の減収分については、「地方特例交付金」等の確実な財源措置を講じ、確実に補填すること。
②各自治体が円滑に次年度予算を編成できるよう早期に算定基準とスケジュールを提示すること。
③２年間の時限措置終了後、新たな給付制度に移行する際には、現場の実務に配慮した簡素で実効性のある制度設計を行うこと。

R７年度決算審査について

９月定例会において、令和７年度決算について審査しました。主な会派の意見を抜粋します。

①松江市の経営収支比率の微増、将来負担比率の大幅な上昇が見られ、財政健全化のため、国の補助制度や有利な地方債の適切な活用で事業計画を着実に実施されたい。
②教育委員会、医療、福祉等の各機関が連携し、妊産婦をはじめ乳幼児、児童、生徒まで切れ目のない母子支援体制に取り組まれたい。
③看護、保育、介護分野での人材確保。また、農林水産業に対し持続可能な対策支援。また商工業においては、商工会議所や商工会等と連携し、技術承継を進めるなど、持続可能な産業基盤の構築に努められたい。
④道路、橋梁、河川、排水路等のインフラの老朽化対策や緊急浚渫を計画的に進め地域要望に迅速に対応すること。また、頻発する豪雨や災害を想定した避難体制を強化し、消防団員確保や要配慮者支援、防災、減債対策に取り組まれたい。

松江市中学生議会が行われました

８月２２日に「松江市中学生議会」が開催されました。中学生議会は、中学生が地域の課題について話し合い、議員や行政へ直接提案や質疑を行うことで、民主主義や地方自治を実践的に学ぶ主権者教育の取り組みです。実際の議場や設備を使い、議員の仕事や役割を体験するものです。

地域社会への関心を高めるため、自分たちの暮らすまちの課題を自分事として考え、解決策を探りました。若者ならではの柔軟な発想を市政への提言として形にし、社会への主体的な参画意識を育くまれたと思います。



松江市中学生議会の様子（松江市 HP より引用）

定例会６月・９月一般質問の内容

（概略抜粋）

＊詳細は松江市市議会 HP でご確認ください



6月

①【質問】小中学生の体験事業の安全性への配慮について、しじみ漁師と行く体験事業の内容と、乗船定員数や中止の判断基準、保険等について

【回答】松江市の伝統産業であるしじみ漁や、その漁場である宍道湖の自然環境への理解を深め、松江に対する愛着と誇りを醸成し、自ら学ぶ意欲を高めることを目的に実施。船の定員は小型船舶操縦免許を保有する船長と、児童 6 名、教員もしくは学校支援ボランティアの計 8 名。中止の判断は学校と宍道湖漁業協同組合の相談で前日もしくは当日朝に決定。万が一の場合は日本スポーツ振興センターの保険が適用される。ライフジャケットの着用、救助船の随伴、緊急時の連絡体制の確認など安全に十分配慮した体制で実施している。

②【質問】プラスチック製容器包装がリサイクルするまでの流れについて

【回答】収集車で回収した後に、川向リサイクルプラザに搬入後、手選別で汚れのひどいものや不適物を取り除いた後に、圧縮梱包している。その後、日本容器包装リサイクル協会の指定するリサイクル事業者へ原料として搬出。事業者で破砕や洗浄などの工程をへて、パレットや日用雑貨、園芸農業資材、再生樹脂などに再商品化している。

②【質問】たき火の際の消防署への届け出について

【回答】今年１月から５月の間に届出があった全 1,276 件のうち、電話による届出が 1,260 件、4月 22 日から新しく受付を開始したしまね電子申請サービスによる届出が５件、その他、窓口での届出が 11 件あった。

9月

①【質問】防災井戸の有用性と整備手順について

２月定例会では災害時の地下水ガイドラインについて質問しました。熊本は２０１６年および本年の地震において、広域ネットワークである水道管路が寸断される中、地下水を用いた防災井戸は命をつなぐ分散型インフラとして機能しました。そこで松江市における防災井戸について質問しました。

【回答】災害時に活用できる井戸の実態把握の調査が必要であると認識している。調査の実施に当たっては、本市が毎年度末に実施している、市内各地域の自主防災組織へのアンケートに井戸についての調査項目を加えることや、国が災害時協力井戸の普及に向けて構築しております。

深井戸の位置情報データーベースが年内には希望する市町村に提供されることから、これらを活用した上で、市内井戸の実態調査を進める考えである。



②【質問】横断歩道等の緊急処置および今後の計画について

【回答】横断歩道の標示に係る早期修繕の実施については今年３月に市長から、管理者の県警察本部長に直接要請をした。また、８月には県知事要望において必要な予算を確保し迅速に補修実施を要望。

※他、以下の質疑をしました

③道路愛護団以外の生活道路の草刈りについて

④運動公園や学校の校庭などの芝生の管理について

定例会の内容につきまして、松江市ホームページで見ることができます。サイト内の情報はマナーを守り、ご覧ください。

松江市議会サイト

定例会配信動画（代表・一般質問）

定例会佐藤和彦動画（一般質問）

佐藤かずひこの 今日もどこかで地域ちゃんねる！



宍道町の横断歩道の標示状況

宍道町内の横断歩道を調査しました。宍道町内には１１７本の横断歩道があります。個人的な判断で〇(よく見える)、△(消えかかっている)、×（見えない）の判断をしました。(調査日は　8月末と１０月末)

	R8 年 8 月末		R8 年 10 月末	
判定	件数	割合	件数	割合
×	47	40.2%	34	29.1%
△	21	17.9%	13	11.1%
〇	49	41.9%	70	59.8%
合計	117		117	



（イメージ）

※１０月末には国道９号線と宍道中学校前、宍道小学校前の横断歩道の標示が修繕され、残りは市道の40%（× と△）となりました。

令和８年度宍道町土木要望

令和８年度の宍道、来待地区 23 地区から 67 件の土木要望が提出されました。要望すべてが実施されることはできないかもしれませんが、しっかりと訴えていきます。

	要　望　内　容	件数
1	水路、側溝の改修等	25
2	道路改良、修繕等	16
3	河川の護岸改良、浚渫など	12
4	法面修繕等	6
5	草刈、雑木伐採等	4
6	歩道関係	2
7	交通安全	1



（イメージ）

佐藤かずひこ後援会　佐藤かずひこ事務所

議会や紙面に対するご意見をお寄せください。

松江市宍道町佐々布 1532-1

連絡先　090-7772-0862

e-mail　wagokoro2025@gmail.com

サイト　https://wagokoro.fun